

MEXCBT を活用した中学生向け地震・津波防災 e ラーニング教材の 掲載用コンテンツ等制作業務 企画提案書作成要領

広島県が実施する「MEXCBT を活用した中学生向け地震・津波防災 e ラーニング教材の掲載用コンテンツ等制作業務」（以下「本業務」という。）に関し、プロポーザルに参加しようとする者（以下「プロポーザル参加者」という。）が、企画提案書を作成するために必要な事項を定めるものである。

プロポーザル参加者は、公募型プロポーザル説明書及び仕様書を確認の上、作成要領により、必要な書類を提出するものとする。

1 企画提案時の提出書類

(1) 企画提案書 … 9 部（正本 1 部、副本 8 部）

(2) 業務委託見積書 … 9 部（正本 1 部、副本 8 部）

※ 上記提案書の副本及び業務委託見積書については、電子データも提出すること。

※ 動画を使用する場合は、併せて動画の電子データも提出すること。

2 作成要領

(1) 一般事項

ア 用紙は、原則 A 4 版両面使用とし、縦置き横書き（横綴り）とすること。ただし、図表等の表現の都合上、用紙及び記述の方法を一部変更することは差し支えないものとする。

イ 提案書の副本には、右上に参加資格確認通知の際にあわせて通知する提案要請記号（アルファベット）を記入すること。

ウ ページ番号は表紙と目次を除き通し番号とし、各ページの下部中央に印字すること。

エ 審査の公正を期するため、副本 8 部には、会社名、住所、ロゴマークなど、プロポーザル参加者を特定できる表示を付してはならない。

なお、業務実施スタッフ体制図などには、プロポーザル参加者名を「当社」と記載すること。

オ 提案は 1 者につき 1 提案とする。企画提案書の再提出は、提出期限内に限り認める。ただし、部分的な差し替えは認めない。

カ いずれの提案についても実現可能な提案であること。

(2) 企画提案書 【任意様式】

業務委託仕様書を参照の上、次の内容を踏まえた企画提案書を作成すること。

1 基本方針	
基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本業務の目的や目指すべき姿等を理解した上で、提案者の基本的な考え方を記載すること。 ○ 提案者の強みをどのように活かすかを記載すること。
2 企画・内容	
動画コンテンツ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 別紙仕様書及び別紙2に基づき、次のア、イを提案すること。 <ul style="list-style-type: none"> ア 動画コンテンツ全体に共通する見せ方とその考え方 <ul style="list-style-type: none"> (例) 実写やアニメーション、ナレーションや掛け合い、文字やイラストのタッチ、キャラクター（取り入れる場合）など イ 単元① 3「地震の大きさを表すマグニチュードと震度」の動画絵コンテ <p>【留意点（絵コンテ）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実際に使用する予定の写真やイラストなどを絵コンテに反映すること。 ・ アニメーションや効果音などを使用する場合は、具体的な挿入部分や、挿入内容が分かるように絵コンテに記載すること。 ・ 絵コンテの内容を補完するため、絵コンテの任意の部分について、制作した動画（最長2分程度）を併せて提出することも可とする。
演習問題コンテンツ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 別紙仕様書及び別紙3に基づき、演習問題について、次の部分のデザイン（問題及び解説の掲載イメージ）を提案すること。 <p>【提案部分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 単元④ シミュレーション課題①（冒頭から演習1まで） <ul style="list-style-type: none"> ア 課題冒頭の導入 イ 状況設定（部屋の中、自宅の外観、町の様子の写真やイラスト等を含む） ウ 演習1の手前に挿入する動画の画像イメージ エ 演習1の問題・解説 <p>【留意点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 別紙7を参照の上、演習問題のデザインを行うこと。 ・ 演習問題のデザインの具体例は、別紙6のとおり。

写真・映像	<p>○ 教材で扱うのに適した写真及び映像について、それぞれ次のア、イの点数を提案すること。</p> <p>ア 写真 10点</p> <p>イ 映像 2点</p> <p>【留意点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地震や津波の脅威、威力や被害の大きさが伝わるものを、様々な視点（強い揺れ、建物の倒壊、土砂崩れ、地震火災、液状化現象、押し寄せる津波の様子など）から提案することが望ましい。 ・ 写真及び映像は、それぞれを羅列して示すこと。 （教材のどの部分で使用するかまで具体的に提案する必要はない。） ・ 映像は、その内容が分かるように、映像の中から切り取った複数枚の画像を、提案書の中で順に並べて示すこと。 （被災映像の電子データ自体を提出する必要はない。） ・ 提案者が著作権を有していない写真や映像を提案する場合は、出典を明らかにすること。
3 業務の実施体制及び業務実績	
業務の実施体制	<p>○ 本業務を確実に実施・履行できる組織体制を記載すること。 （業務の責任者、副責任者の配置、役割分担、連絡体制など。）</p> <p>○ 教育教材やeラーニング教材の制作について、一定の実績がある者が参画する場合は、その者の実績や経歴等を簡潔に記載すること。</p>
実施スケジュール	<p>○ 業務ごとの計画的で無理のないスケジュールを記載すること。 （制作したコンテンツの修正業務も加味した計画とすること。）</p>
過去に行った類似業務	<p>○ 地方公共団体等における過去の同様または類似業務の実績を記載すること。 （実施年度、業務名、発注者等など。）</p>

(3) 業務委託見積書

ア 広島県知事宛とすること。

イ 当業務に係る所要経費を全て見積もること。また、見積の根拠となった所要経費の明細を明らかにすること。金額は、消費税及び地方消費税（10%）を含めた金額を記入すること。

ウ 当業務の実施に要する費用の内訳（項目、数量、単価、金額等）を明らかにした見積書を提出することとし、「一式」という表現による記載は行わないこと。

3 審査方法

提出された企画提案書、業務委託見積書を、「MEXCBTを活用した中学生向け地震・津波防災eラーニング教材の掲載用コンテンツ等制作業務評価基準」により評価する。